

## 大阪大学附属図書館所蔵の貴重資料 —加地伸行文庫と懐徳堂文庫—

2018 年 3 月、大阪大学附属図書館の貴重コレクション室内に、「加地伸行文庫」が設置されました。ここには、中国哲学研究の大家で大阪大学名誉教授である加地伸行先生のご厚意により寄贈された書籍、書軸、扁額等が 2,500 点以上収められています。

本講座では、加地伸行文庫の中でも特に重要な資料を取り上げて解説します。たとえば、江戸時代の陽明学者 中江藤樹の『孝経』注釈書である『孝経啓蒙』は、諸写本があるものの、加地文庫本がその定本とも言えるほどに資料的価値が高いものです。また、後漢の許慎の字書『説文解字』に清の段玉裁が注釈を付けた『説文解字注』は、清朝考証学の最高峰の業績とも言われており、日本でも広く用いられてきましたが、返り点つきの和刻本は非常に珍しいものとなっています。これらは、一般向けには初公開、普段は非公開の資料です。

さらに本講座では、同じく附属図書館にある「懐徳堂文庫」所蔵の貴重資料もいくつか取り上げて紹介し、これらの資料が受け継がれてきた歴史とその意義について考えたいと思います。



中江藤樹『孝経啓蒙』



和刻本『説文解字注』

- ◆日時：令和元年 11 月 27 日（水）14：00～15：30  
（受付 13：30 開始）
- ◆主催：一般財団法人懐徳堂記念会
- ◆会場：大阪大学附属図書館総合図書館図書館ホール  
（A棟 6 階） ※大阪大学豊中キャンパス
- ◆講師：草野友子（大阪大学大学院文学研究科助教）
- ◆参加費：会員 500 円、一般 1,000 円、賛助会員無料
- ◆申込：メール・電話・ハガキにて懐徳堂記念会事務局までご連絡下さい。  
〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町 1-5 大阪大学文学部内  
Tel：06-6843-4830 E-mail：kaitok\_j@let.osaka-u.ac.jp  
URL：http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitokudo/
- ◆締切：11 月 20 日（水）  
※先着 30 名。ただし、5 人以下は不開講となります。  
※都合により、講座内容・時間が変更になることがあります。ご了承下さい。

### 【講師プロフィール】



草野 友子（くさの ともこ）

1981 年生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士（文学）。日本学術振興会特別研究員、京都産業大学特約講師などを経て、現在、大阪大学大学院文学研究科助教。専門は、中国古代思想史、新出土文献。著書に『墨子』（角川ソフィア文庫）、共著書に『概説中国思想史』『名言で読み解く中国の思想家』『テーマで読み解く中国の文化』『教養としての中国古典』（ミネルヴァ書房）、翻訳書に『竹簡学入門——楚簡冊を中心として』（東方書店）など。